

研究用試薬

ハイグロウ オビット

胚培養用培養液 HiGROW OVIT

【本品の特徴】

- ・日本卵子学会との共同開発によって誕生した、新しい組成のワンステップ型胚培養液です。
- ・ヒト卵管内液の組成を詳細に分析し、胚の発育に対してより生理的な組成を割り出しました。
- ・前核期から胚盤胞期に至るまで培地交換せずに連続培養できることを確認しています。そのため、培養に関わる作業が軽減されます。また、培地交換による環境の変化が生じないため、胚へのストレス軽減も期待されます。

【使用目的】

胚培養（前核期～胚盤胞期）、胚移植などに使用します。

【組成】

Sodium Chloride, Potassium Chloride, Magnesium Sulfate, Calcium Chloride, Potassium Dihydrogen Phosphate, Glucose, Sodium Pyruvate, Sodium L-Lactate, Sodium Bicarbonate, L-Alanine, L-Asparagine, L-Aspartic Acid, L-Glutamic Acid, Glycine, L-Proline, L-Serine, L-Arginine, L-Cystine, L-Histidine, L-Isoleucine, L-Leucine, L-Lysine, L-Methionine, L-Phenylalanine, L-Threonine, L-Tryptophan, L-Tyrosine, L-Valine, Taurine, L-Alanyl-L-Glutamine, EDTA, Gentamicin Sulfate

【安全性試験】

- ・マウス子宮内膜に対する刺激性試験：異常は認められませんでした¹⁾。
- ・マウス次世代に及ぼす影響確認試験：3 世代にわたり追跡、異常は認められませんでした²⁾。

【規格】

以下の規格に適合します。

項目	規格
性状	無色の澄明な液
pH（平衡化後）	7.3~7.5（37℃、6% CO ₂ ）
浸透圧	255~275 mOsm/kg
無菌試験	微生物の増殖を認めない
エンドトキシン試験	0.01 EU/mL 未満
マウス胚培養試験	胚盤胞到達率 80% 以上 （1 細胞期胚、4 日間培養後）
含量試験	社内規格内（無機塩類、グルコース、有機酸、アミノ酸など）

【使用方法】

- ・本品には蛋白源が含まれておりませんので、ご使用の際は必要に応じて適切な濃度でヒト血清アルブミン（HSA）等を添加してください。
- ・5~6% CO₂ に設定した炭酸ガスインキュベーター内で、十分に平衡化した後ご使用ください。

【使用上の注意】

- ・無菌操作によりご使用ください。
- ・長時間大気に触れると pH が上昇し徐々に変性する可能性があります。開封後は速やかにご使用ください。
- ・大気中で長時間配偶子・胚を操作する際は、弊社製品 HiGROW HEPES 若しくは HiGROW HEPES Plus のご使用を推奨いたします。
- ・容器が破損しているもの、開封シールが剥がれたものは使用しないでください。
- ・本品は無色の澄明な液です。濁りなどの異常を認めた場合は使用しないでください。
- ・使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
- ・本品は医薬品医療機器等法に定めるところの「医薬品」「医療機器」「体外診断用医薬品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療に用いるものではありません。

【保存方法及び使用期限】

保存方法：2~8℃（冷蔵）・遮光

使用期限：容器及び外箱に記載

【包装単位】

60 mL×1

【参考文献】

- 1) 扶桑薬品工業株式会社（新規体外受精用培養液のマウス子宮内膜に対する刺激性試験）社内資料
- 2) 扶桑薬品工業株式会社（新規体外受精用培養液がマウス次世代に及ぼす影響確認試験）社内資料

【問い合わせ先】

扶桑薬品工業株式会社 機器診断薬・ART 部

〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目 3 番 11 号

E-mail : higrow@fuso-pharm.co.jp

Tel : 06-6969-1131（9:00~17:30／土日祝日を除く）

Fax : 06-6962-0173



製造販売元

扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号